

シリーズ 42 和納10区

これからが楽しみな街

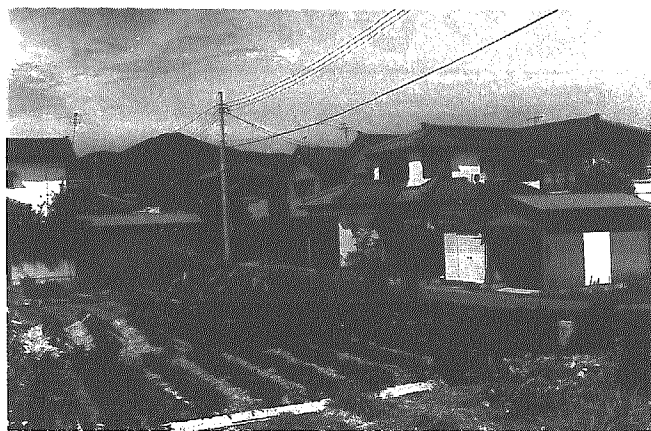


和納10区区長 大地寅雄さん (44歳)

■今月の「おじゃまします」——地域情報ネットワークは、いま、新しい伝統と個性が、地域づくりの着実な力となって息づいてきた和納10区におじゃましてみました。

和納保育園の下から西川に沿って朝日橋まで、西川の堤防と村道下川原線に囲まれて、盆地のように位置しているところが和納10区です。

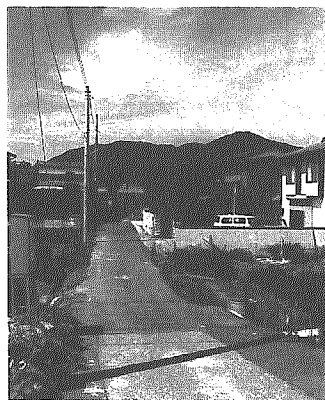
団地が造成されて、やがて25年、最初の頃は和納5区に編入されていて昭和48年に区として承認され、現在の和納10区が誕生しまし



ゲートボール場の賑やかな声が響く、静かな環境。

今33世帯、人口105人で中規模ですが、区域の面積に対する世帯の割合でみると最もその密度が高い、逆にいえば区としての範囲が小さい地域のようなです。

「あまり人の先に立つことは苦手なんですよ、元来、にぎやかな性分ですから脇にいて援護することは得意なんです。区のみなさんから盛りたてていただいて、なんとかつとめていますよ……。」と飾り気なく話してくるのは、大地寅雄区長(44歳)さんです。



同地区内から弥彦山を眺める。

一時は、和納保育園、役場、和納小学校がすぐ前であって、人の出入りがにぎやかでしたが、順次移転してしまい、今では近くのゲートボール場からの音が軽やかに響きわたる、静かな環境に一変しました。

「和納小学校が移転してしまっただけで本当にさびしくなりましたね。運動会の際にはピストルの合図などで心がわくわくしたものです。まあ、嘆いてばかりおられませんから、これを契機に、今後の街づくりの進め方について真剣に考えたいと思っています。幸い、この人たちは協力的ですから」といきなり、区としての形ができればはじめのころ、街灯やゴミステーションなどを区民の力で設置を実現したことが大きな支えとなっていて、これから

の取り組みについても積極的な区長さんです。また、恵まれた自然と肥沃な土地があつて生活するにはすばらしいところだと胸をはります。

「若い世帯とでもいいでしょうか、世帯の年齢差があまりないのも特徴の一つでしょうかね。だから、なにをするにしてもすぐまとまるのも『よさ』でしてね。下水掃除やお祭りのお供の分担など、すんなりですよ。このごろになって町内全体が落ち着いてきたように感じられるのも、区のみなさんの気脈の通じ合いとでもいいたいようか、共に」という意識の醸成が図られ浸透されてきたおかげで

もあると思っています。区長としての用務は家族の協力もあつて、特に苦にはなりません。やっている以上は、区の発展のために全力でがんばりますよ」と豪快に笑う区長さんです。

みんなで作る新しい伝統と個性は、地域づくりの着実な力になって息づいており、これからが楽しみな街、和納10区です。

和納10区ミニデータ

(人口と世帯)	
人口	105人
男	52人
女	53人
世帯	33世帯
(平成3年8月1日現在)	

県立自然科学館 案内

■天体観望会 9月12日(木)、22日(日)各日とも午後7時～9時 対象：小学生以上(小学生は保護者同伴) 参加料：参加料は無料です。

■化石採集会 9月29日(日)午前8時～午後5時 場所：西頸城郡青海町 内容：青海地域の概要説明、化石採集 対象：小学生以上(小学生は保護者同伴) 定員：40名 参加料：1,500円 申込み：9月7日までに往復ハガキで申し込みください。なお詳しくは、〒950新潟市女池字蓮濁東2010番15まで。

「自然に親しむ親子の集い」参加者募集

【募集要項】 参加対象：小・中学生とその親100人(定員に限り次第で切) 募集期間：9月5日(木)から28日(土)まで 会場：新潟県少年自然の家(〒959-126北蒲原郡中条町大字乙字大日裏) 参加費：一人あたり3,300円(食費、活動費、保険代等) 携帯品：運動靴、活動できる服装、着替え等 ※なお、つどいについての問い合わせ及び申込みは、直接電話でお申し込みください。(☎0254-46-2224) みなさんも秋をエンジョイ、いも掘りとハゼつりはいかがですか。